大栃を花いっぱいに 子どもたちが植え替え

５月１７日、大栃小学校児童クラブ（もんべえクラブ）の子どもたち１３人と先生たちが協力し、ＪＲ四国バス大栃駅前に設置された花壇の植え替え作業を行いました。

これは、物部地区公民館事業として行われたもので、子どもたちは、マリーゴールド４０ポットとベゴニア５０ポットを丁寧に植えていました。

植えられた花は大きく成長し、秋ごろまで駅前をにぎやかに彩ってくれることでしょう。

▲かわいらしい花に心が癒やされる

子どもが主役！物部川こども祭

▲竹トンボづくり。この他にも、親子で楽しめる体験がズラリ

５月２８日、健康センターセレネ広場で**第６回物部川こども祭**が開催されました。『こどもの文化を発信』『物部川流域の交流と活性化』をテーマに開かれ、約３，５００人の来場者でにぎわいました。

会場には物部川流域のうまいものを販売する模擬店が軒を連ね、こけ玉作りや木のおもちゃ遊びなどの体験コーナーに多くの人が集まっていました。また、広場のステージでは、こども韮生太鼓やミントグリーンブレスのコーラス、タツヤズ・ファンク・ダンスクルーなどによるパフォーマンスが行われたほか、高知県警察のマモルマンも登場し、大いに盛り上がりました。

来場した親子連れらは、さまざまな体験プログラムやグルメを楽しみ、子どもが主役の一日を満喫していました。

交通安全指導員に感謝状

５月１６日、高知県交通安全指導員協議会通常総会が開催され、水田義郎さん（土佐山田町）が、**高知県交通安全指導員勤続２０年知事感謝状**を受賞されました。これは、交通安全指導員として平成９年から２０年の長きにわたり、地域の交通安全のために尽力してこられた功績に対し贈られたものです。

また同日、**高知県交通安全指導員功労者表彰**も行われ、交通安全指導員として尽力してこられた土佐山田町の**櫻井光**さんと**公文和子**さん、物部町の**佐竹里絵**さんが受賞されました。

▲水田義郎さん

全国広報コンクールで入選

広報香美の平成２８年６月号（表紙写真）が、平成２９年全国広報コンクール広報写真（１枚写真）の部で入選しました。

このコンクールは、（公社）日本広報協会が主催し、地方自治体の広報活動向上を目的に毎年開催されているものです。高知県の推薦を受けて出品し、全国の応募作品の中から優れた作品として評価いただきました。

この受賞を励みに、今後も市民の皆さんから親しまれる広報誌づくりに努めていきます。

◀受賞作は、笑顔と構図にこだわった一枚

里山に響く歓声！平山運動会

▲子どものころに戻ったような笑顔でフォークダンスを踊った

５月２１日、旧平山小学校グラウンド（土佐山田町平山）で、**平山の大運動会**が開催されました。

これは、平山青年団の主催で行われ、今回が５回目。企画から当日の運営まで高知県立大学の学生が協力し、ユニークな競技の数々が繰り広げられました。地域住民チームと県大生チームに分かれて行われた運動会は白熱し、里山に笑い声と声援が響いていました。

▲釣った瓶の数を競う瓶釣り

歌碑を巡ってウォーキング

５月２７日、香北町猪野々で、**吉井勇の歌碑を巡るウォーキングイベント**が開催されました。

当日は、市内外から２３人の方が参加し、新緑と棚田が広がる風景の中、風を感じながら、勇の足跡が残る道を歩きました。

歌碑巡りと合わせて、地域の方による猪野々の歴史や伝説などの説明があり、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。昼食は猪野曽集会所で田舎弁当を食べ、参加者の方からは、「また歩きたい」とのうれしい声が上がっていました。

▲青空の下、花や風景を楽しみながら歌碑を巡った

県外の猛者と熱戦！山田少剣

５月１４日、新居浜市民体育館（愛媛県）で開催された**第３７回三浦旗少年剣道大会**に山田少年剣道教室が出場し、敢闘賞を受賞しました。

これは、関西や中四国の強豪が集まって開催された大会で、小学生の部だけで１００を超えるチームが参加しました。山田少剣チームは、県外の強豪に臆することなく熱戦を繰り広げ、低学年の部でベスト８まで勝ち進みました。その健闘が評価され、敢闘賞を受賞した子どもたちは、大きな経験と自信を手にし、誇らしげな笑顔を見せていました。

白球を追いかけて 香美市の小学生が大活躍

５月３日から４日にかけて開催された**高知県小学生野球低学年大会**で、県内３９チームが出場する中、山田ジュニアーズと楠目スポーツ少年団、香南市の桜ヶ丘スポーツ少年団で結成した合同チームが見事優勝しました。

子どもたちは、新しい仲間と勝ち取った栄冠に喜びを爆発させていました。